

5月下旬からスタート! 防災気象情報が変わります

～「警戒レベル」と「情報名」がレベルごとに統一され、避難のタイミングがより明確に～

問い合わせ 市民安全課 ☎552-1116

警戒レベル	市町村が発令 避難情報等	気象台が発表				住民が とるべき行動
		河川氾濫 1級河川などの大きな河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	
5	緊急安全確保 レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!	
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難!>						
4	避難指示 レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難	
3	高齢者等避難 レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など	
2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)	
1	早期注意情報				災害への心構えを高める	

何が変わったの?

→すべての警報や注意報の名称が5段階に統一され、名称にレベルが付きます

<例>

旧名称	新名称
大雨特別警報	レベル5大雨特別警報
土砂災害警戒情報	レベル4土砂災害危険警報
大雨警報	レベル4大雨危険警報
	レベル3大雨警報

避難とは

避難とは難を避けることです。避難先は指定避難所だけではありません。安全であり、備蓄品があれば自宅に留まること(在宅避難)、安全な親戚・知人宅、宿泊施設に避難することも方法のひとつです。平常時からハザードマップを確認し、いざという時の避難行動を事前に考えておきましょう。

どのように行動すれば良いの?

→避難のタイミングはレベルで判断

<例>

レベル4 大雨危険警報の発表時
市町村が避難指示を発令
危険な場所から全員避難

レベル3 大雨警報の発表時
市町村が高齢者等避難を発令
避難に時間を要する人は危険な場所から避難



ハザードマップ



ひょうご防災ネット
▶防災・避難に関する情報



雨量観測システム
▶市内の降雨量をリアルタイムで確認

兵庫県事業 外付自動録音装置の

無償配布

申請受付中

問い合わせ 地域振興課 ☎552-5112

兵庫県内の特殊詐欺認知件数・被害額ともに過去最多(令和7年)を更新しています。特殊詐欺の約5割が固定電話へのアプローチから始まります。

特殊詐欺対策として、固定電話に録音機を設置することで、電話着信時に警告アナウンスが流れ、通話内容を録音する自動通話録音機を無償で配布しています。

詳しくは、外付自動録音装置の無償配布のチラシをご覧ください。
※チラシは地域振興課・各支所に設置しています。



【チラシ見本】

対象者

県内に居住する以下の要件を満たす方

- ①原則65歳以上の方がいる世帯(1世帯につき1台まで)
- ②市や警察署などを含む同様の補助・貸与を受けていない

申し込み方法

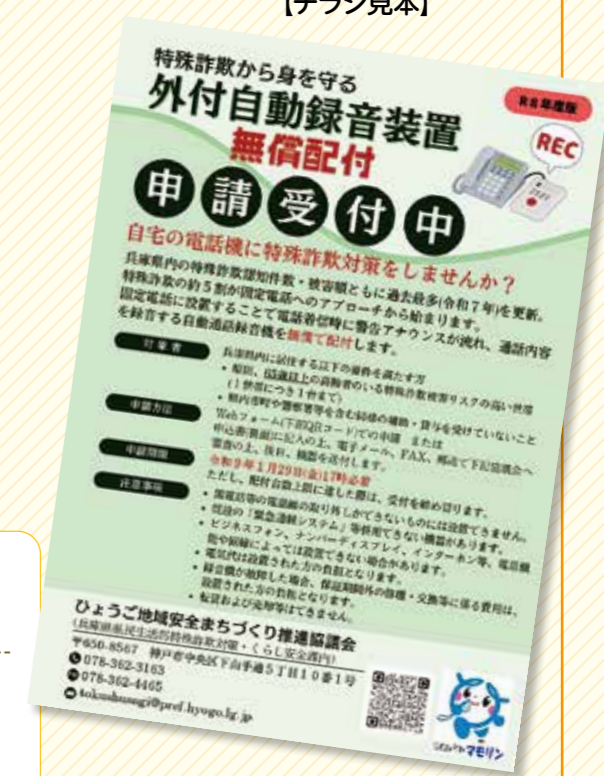
申込書をひょうご地域安全まちづくり推進協議会へ郵送・メール・FAXまたは、右記二次元コードから

※上限に達した場合は、受け付けを締め切ります。



ひょうご地域安全まちづくり推進協議会 (兵庫県県民生活部特殊詐欺対策・くらし安全課内)

〒650-8567
神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
☎078-362-3163 FAX 078-362-4465
✉tokushusagi@pref.hyogo.lg.jp



★裏面が申込書になっています

6月 黒大豆栽培のワンポイント～播種作業について～

一 適期播種を心掛けましょう

6月はいよいよ黒大豆の播種時期です。播種が早すぎると大株になり、場合によっては蔓化する恐れがあります。また遅すぎると生育量が不足し、低収や収穫物の小粒化につながります。大粒かつ収量確保の観点からみると、6月上旬から下旬が播種適期となります。

一 臍の向きに注意しましょう

セルトレイを用いる場合は、種子の臍の向きを必ず横向きか下向きになるよう播種しましょう。黒大豆は種子の臍付近から吸水し、発芽するため、臍が上向きだと培土表層部の乾湿の影響を受けやすくなり、不発芽や発芽の遅れが発生し、苗のそろいが悪くなる可能性があります。

一 育苗中は培土の乾燥に注意しましょう

播種後は培土表面が乾燥しないよう注意し、必要に応じて灌水します。通常5日から7日で子葉が出揃います。胚軸が7cmから10cm程度に伸び、本葉が見え始める頃が定植適期で、播種後10日から12日頃が目安となります。

一 定植は深植えを心掛けましょう

定植は子葉のもとまで埋まるよう、深植えを心掛けます。また、最初の側枝は子葉から直角の方向に出るため、側枝が込み合わないよう、子葉の向きを畝と平行になるように定植するのが理想的です。

問い合わせ 農都政策課 ☎552-1114